

# 支援プログラム

スマイル保育所等訪問支援 作成日: 令和7年1月23日

事業所理念		障がいのあるお子さんの特性に応じた環境設定や関わり方のアドバイスをおこない、集団生活の中で安心して楽しく過ごせるように支援します。																
支援方針		利用児童が他の児童との集団生活に適応できるよう、利用児童の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行います																
営業時間		9	時	0	分～	17	時	0	分	送迎実施の有無	あり	なし						
5領域		支援内容																
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の把握</li> <li>構造化等により生活環境を整え、生活のリズムや生活習慣の形成</li> <li>基本的な生活スキルの獲得</li> </ul>																
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>アタッチメント（愛着行動）の形成</li> <li>模倣行動の支援</li> <li>感覚運動遊びから象徴遊びへの支援</li> <li>一人遊びから協同遊びへの支援</li> <li>他児へのコミュニケーション方法・行動の調整が行えるよう、集団参加への支援</li> <li>自己の理解と行動の調整、集団への参加</li> </ul>																
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>指先の細かい動きや粗大道具を使ってバランス感覚や体幹保持など様々な力を引き出す</li> <li>タイムタイマーや時計等を使って時間意識や終わりや始まりの見通しが持てるように支援</li> <li>数量、大小、色等の習得</li> <li>認知の発達と行動の習得</li> </ul>																
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>バランス感覚や協調運動等を知るための活動として、平均台等を利用した活動や、友達同志で箱を押し合いながら一緒に歩く活動等を取り入れて独歩に繋げている</li> <li>感覚、身体の偏りに対する環境調整等の支援を行う。</li> <li>姿勢と運動、動作の基本的技術の向上</li> <li>姿勢保持と運動、動作の補助的手段の活用</li> <li>身体移動能力の向上</li> </ul>																
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベクスなど自身の意思表示方法等の理解ができるよう支援</li> <li>視覚支援として、スケジュールや絵カード、約束事を視覚的に示したプリント等を用いて本人が理解と実行がしやすい環境づくり。</li> <li>遊びの中で、他児への注目ややりとり等具体的な場面での支援を行っている</li> <li>人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得</li> <li>読み書き能力の向上のための支援</li> <li>受容言語と表出言語の支援</li> <li>常同行動を理解しながら集団生活をスムーズに過ごせることができよう支援</li> </ul>																
保育所等訪問支援の役割		集団生活への適応のため、児童に対する日常生活動作の支援や訪問先の施設の保育士、学校の先生などに対する助言、援助等を行い児童への理解を促す個々の障害状態や発達の過程・特性等に応じて、他児との生活場面のへの適応のために、専門性に基づく支援を提供します																
家族支援		定期的な勉強会の実施、就学に向けた情報提供・相談、きょうだいへの相談援助、家族からの相談に対する支援や助言。					移行支援			就学に向けた小学校への移行支援、情報提供、幼稚園・保育園等との情報共有等の連携、放課後等デイサービスへの繋ぎ								
地域支援・地域連携		市区町村の実施する母子保健事業への協力、福祉事務所、児童相談所、相談支援事業所との情報共有等の連携					職員の質の向上			法人全体での職員研修の実施（虐待防止・感染症予防）、事業所内での職員研修の実施（虐待防止）年1回以上の外部研修等への参加								